

養豚農場・養豚関係者の皆様へ

CSF（豚熱）・ASF（アフリカ豚熱）の防疫に

万全を期してください

2月25日に沖縄県うるま市でCSF 疑似患畜確認(国内57例目)

発生農場：沖縄県うるま市の養豚場（飼養頭数：1,039頭）

<経緯>

2月24日（月）：国内56例目の移動制限区域内にある農場においてCSFの清浄性確認検査を行う為、家畜防疫員による立入検査を実施。

2月25日（火）：県による精密検査を実施したところ、CSF 疑似患畜であることが判明。

愛知県・岐阜県等の野生イノシシのCSF 検出の状況

- 愛知県：2月19日までに野生イノシシ1,510頭を検査し、瀬戸市、春日井市、犬山市、長久手市、豊田市、岡崎市、豊川市、新城市及び設楽町で回収された119頭で陽性を確認
- 岐阜県：2月21日までに野生イノシシ3,029頭を検査し、34市町村で回収された野生イノシシ1,166頭で陽性を確認
- 上記2県以外では、群馬県、埼玉県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、静岡県、三重県及び滋賀県で陽性を確認（2月14日現在）

韓国のASF 発生状況

2月24日までに京畿道及び江原道の養豚場（14件、最終発生日10月9日）、野生イノシシ（257件）で確認。

～飼養衛生管理基準遵守の再徹底をお願いします～

愛知県西部家畜保健衛生所（加藤・近藤）

電話：0569-72-0344